


大規模特定河川事業【富士川水系沼川(上流)】(静岡県)

富士川水系沼川は、沿川に家屋が連担しており、河道が狭小なため、平成26年10月の台風18号による洪水で甚大な被害が発生した。
 このため、補助事業により放水路の整備等を集中的に実施し、早期に地域の安全性の向上を図る。


位置図



富士川水系沼川

被害状況

H26台風18号(10.10) 沼津市西高町



平面図



大規模特定河川事業：上流工区 L=1,400m

大規模特定河川事業：下流工区 L=900m

H26台風18号浸水圏

下流区完了
→ 原地区の浸水被害軽減



新放水路下流区完了

全区完了(上流区完了)
→ 青野地区の浸水被害軽減

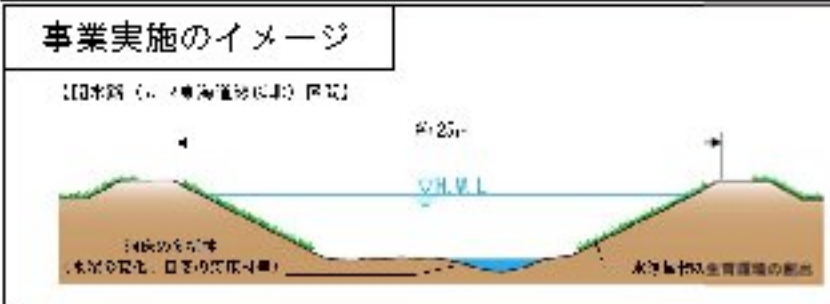


新放水路全区完了

【全体計画】
 河川名 : 一級河川富士川水系沼川
 事業内容 : 放水路整備、分流部改良、橋梁、樋管等
 全体事業費 : 5,600百万円(国費2,800百万円)
 事業期間 : R5~R14
 施工地 : 沼津市属谷地先外

【令和5年度当初】
 事業内容 : 6号橋下部工、8号橋盛土工、高橋川分流部詳細設計、用地補償等
 事業費 : 300百万円(国費150百万円)

浸水戸数	過去の浸水被害状況			
	発生年月日	床上	床下	浸水面積(ha)
	H10.10.1	2	7	0.8
	H11.5.4	6	1	0.8
	H13.8.21	0	3	0.8
	H14.6.15	3	4	0.8
	H14.7.10	6	8	1.2
	H15.7.4	6	8	0.7
	H15.8.16	1	15	1.6
	H16.10.9	10	10	5.3
	H19.7.14	16	65	-
	H20.7.4	19	73	-
	H22.3.16	2	4	20
	H26.10.6	4	54	190
	R3.7.3	157	56	-



大規模特定河川事業〈氾濫危険区域河道掘削〉【富士川水系江尾江川】（静岡県）

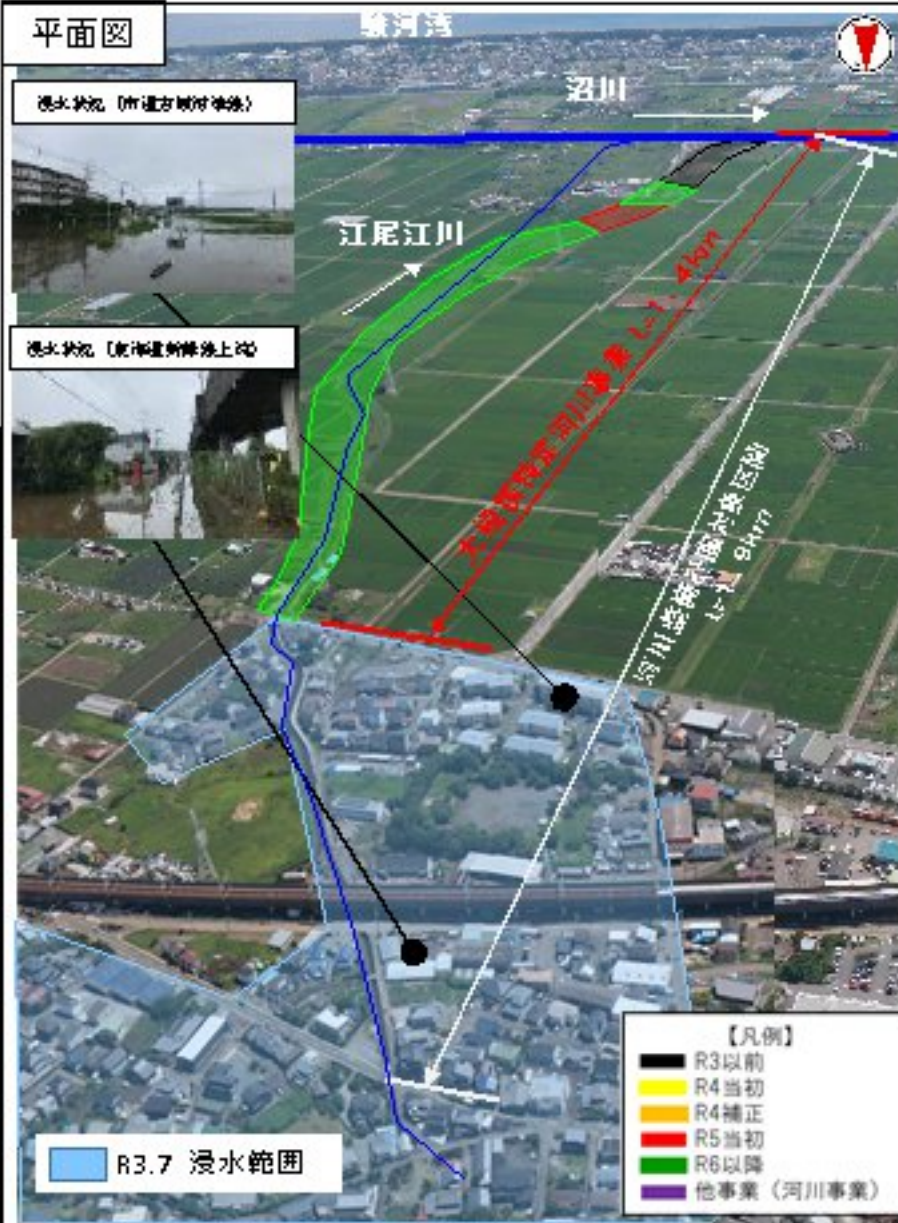
富士川水系江尾江川では、令和3年7月の豪雨により、床上浸水21戸、床下浸水59戸等の甚大な浸水被害が発生した。その他にも、平成19年7月、平成20年7月、平成26年10月と浸水被害が頻発している。

このため、大規模特定河川事業により、緊急的に河川改修を実施し、早期に地域の安全性の向上を図る。



【全体計画】
 河川名 : 一級河川富士川水系江尾江川
 事業内容 : 築堤工、掘削工、護岸工、橋梁工、用地買収、物件補償 等
 全体事業費 : 2,700百万円 (国費1,350百万円)
 事業期間 : R5~R13
 施工地 : 富士市

【令和5年度当初】
 事業内容 : 築堤工、掘削工、物件補償
 事業費 : 194百万円 (国費97百万円)



整備効果

ケース1: 現況河道(～R4江尾江川)

■ ネック橋梁である市道沼津吉原線より上流の住宅地で、広範囲で浸水被害が発生する。

ケース2: 沼川合流部から市道吉原沼津線までを整備

■ ネック部分を解消することで、市道上流部の浸水範囲が、実施前の1/3程度まで減少する。

